手動式レールカッター

形式　ＪＡＲＣ４９０ＪＸ．ＴＸ．ＴＲ

取　扱　説　明　書

このたびは春日手動式レールカッターをご採用いただきまことにありがとうございます。この取扱説明書はご使用いただく場合の取扱い、留意点について述べてあります。

ご使用の前に必ずこの取扱説明書を一読され、正しく安全にご使用くださいますようお願いいたします。

なお、本説明書はご使用になるお客様の手元に置いていただくよう、ご配慮をお願いいたします。

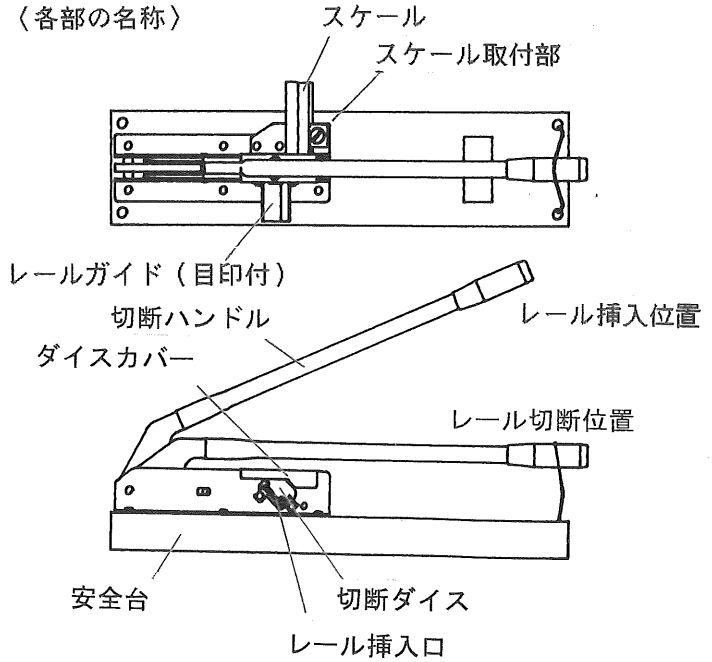
〈特　　長〉

○切断時に切り屑や騒音がでません。
○バリがでませんので仕上げ作業が不要です。
○安全に作業ができますので女性の方も簡単に切断できます。
○レールガイドがついていますのでレールがスムーズに挿入できます。レールガイドには目印がありますので穴と穴の中心位置が簡単に決められます。
○取り外し自由のスケールをご使用になれば正確な長さの切断ができます。
○切断ダイスを交換できますので、一台で異なる形状のレールに対応可能です。

〈仕　　様〉

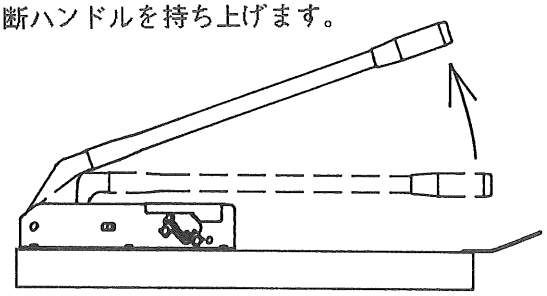
切断能力	アルミ製 ＤＩＮレール
重　　量	７．５Ｋｇ
全　　長	６２４ｍｍ
摘要レール	春日電機製　JXDA, TXDA2, TRDA2
	ダイス交換により対応。

〈各部の名称〉

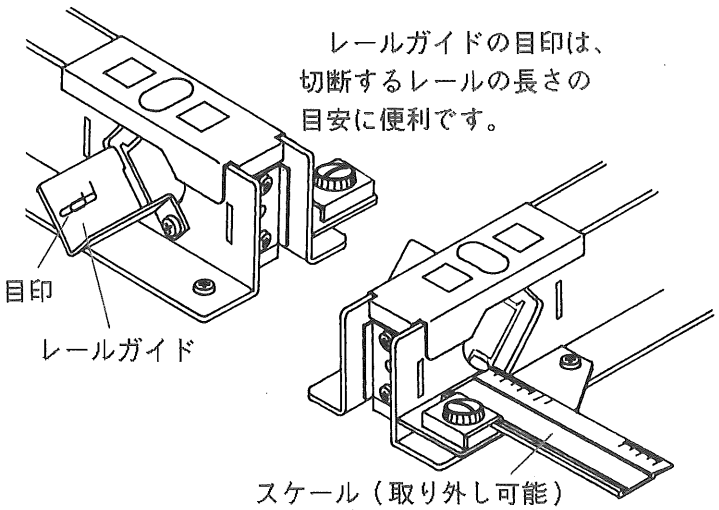


〈ご使用方法〉

①切断ハンドルを持ち上げます。



②レール挿入口にレールを挿入します。
レールの穴と穴の中心で切断したいときは、レールガイドの目印とレールの穴をあわせます。
正確な切断寸法が必要なときは、付属のスケールをご使用ください。（取り付、取り外しの項をご参照ください。）



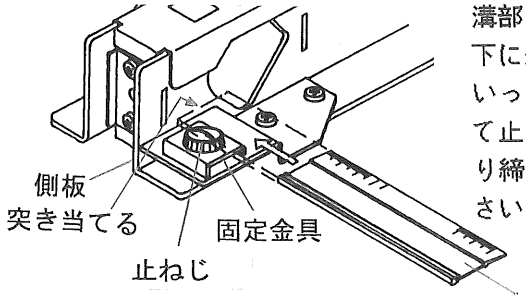
③レールを軽く押さえて切断位置のずれがないことを確認し、ハンドルを押し下げて切断します。

〈ご使用上の注意〉

○アルミ製ＤＩＮレール専用です。鉄製レールの切断はできません。
○ダイスカバーは必ず取り付けてご使用ください。ダイスカバーが取り付けられていないとダイスが不安定となり切り口が斜めになることがあります。
○適用レール以外のレールの切断はしないでください。切断できなかったり、ダイスの破損やバリがでる原因となります。
○使用頻度により、少量のマシン油をダイスのレール挿入口より注入してください。
○本体は分解しないでください。切断能力が落ちることがあります。

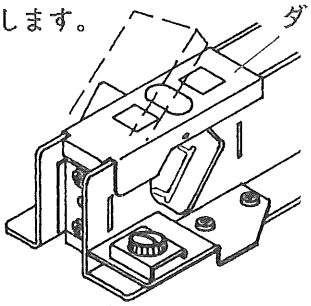
〈スケールの取り付、取り外し方〉

止ねじをゆるめて、固定金具を浮かせます。スケールの溝部を固定金具の下に差込み、側板いっぱいに突き当て止ねじをしっかり締め付けてください。



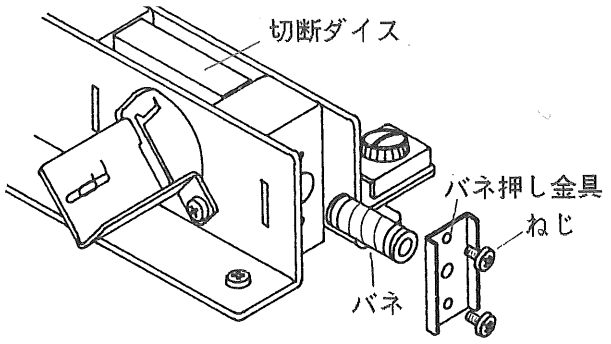
〈切断ダイスの取り替え方〉

①ダイスカバーを外します。

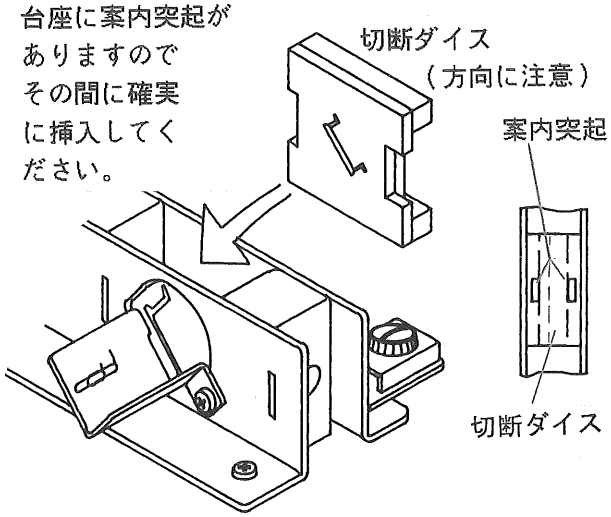


斜めにコジルように引っ張ると外れます。（軍手などをご着用して指の保護をおすすめします。）

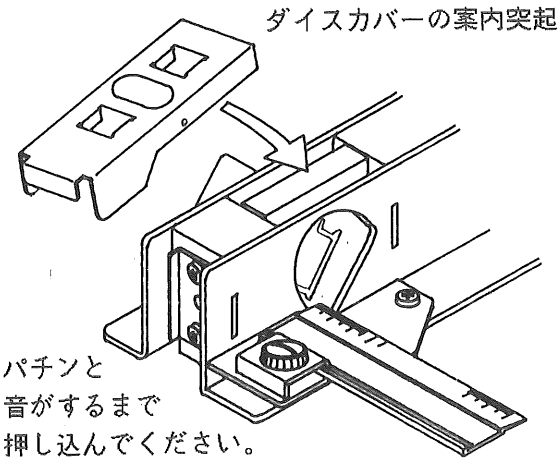
②バネ押し金具を取り外し、バネを抜き取ります。
略図のように二本のねじを交互にゆるめて、バネ押し金具を取り外しバネを引き抜いてください。



③切断ハンドルを止まるまで引き上げ、切断ダイスをつまんで抜き取ります。
④別の切断ダイスを組み付けます。組み付け方向にご注意ください。（図をご参照ください。）
台座に案内突起がありますのでその間に確実に挿入してください。

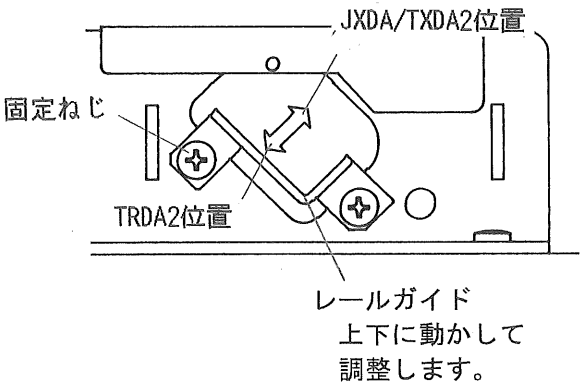


⑤ダイスカバーを取り付けます。
ダイスカバーには、ダイス位置を固定するための案内突起が設けてありますので、ダイスをはさみ込むように位置を調整しながら取り付けてください。



⑥バネを挿入し、バネ押し金具を取り付けます。
二本のねじを交互に締め付けてください。
⑦ダイス交換完了です。ハンドルを上下に動かしてスムーズに動くことをご確認ください。
次に、所定のレールをためし切断して異常のないことをご確認ください。

注）ＴＲＤＡ２をご使用の場合は、レールガイドの位置調整が必要になります。
位置調整は略図のように、レールガイドの固定ねじをゆるめて上下に動かして調整します。
レールがダイス穴にスムーズに挿入でき、なお直角に切断できる位置に固定してください。



春　日　電　機　株　式　会　社